

日本クリスチャン・アシュラム連盟

イエスは 主なり



日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 '94 5.1 91



新キリスト教世界 のために

土山 牧 羔

今は、歴史の大転換期であり、大切な意味を持つ時代です。この危機の時代において、『アシュラム』は世界キリスト教共同体の活性化のための使命を担う運動体の一つとして、その大切な役割と責任をどのように果たすべきでしょうか。現在の世界はすさまじい勢いで、思想、価値観、政治、国家形態、経済、教育、文化等すべての分野にわたる大変化が急速に進んでいます。その中でアシュラムは何をすべきでしょうか。

欧州では、平和で文化が大発展した19世紀と比較して、20世紀の特色の一つは、戦前にスベンガーが言ったように「西洋の没落」でした。20世紀には創造的と言えるものは、スターリニズムとナチズムの外に無かったと言われ、二つの世界戦争と冷戦に人類は苦しみました。そして、国際連盟と国際連合は、一番大切な時に十分な力を発揮できませんでした。

西洋文明は、中世紀から近世に至るまで、思想、倫理、教育、政治、経済などのすべてが、一つのキリスト教的理念によって貫かれ、一つの文明として統合されていました。しかし、工業の発達により資本主義が進歩して貧民階層が出現したときに、欧州の教会はそれへの対応を過って社会から疎外されました。今世紀に目立った創造的なものとしては、ハイテクなどがありますが、科学や技術の進歩によって人々は信仰から離れてゆき、キリスト教的理念が見失われ、『キリスト教世界』(クリステンダム)と呼ばれた西洋が崩壊した結果、西洋の没落が起きました。

キリスト教世界が欧州から去っていく過程で、19世紀から20世紀初期にかけて、英・米国の教会を中心に、世界各地に向けた外国伝道の強力な推進によって世界

中の至る所に教会ができ、特に発展途上国にある新興教会の中には目を見張るものがあります。アジアのキリスト者の数の概況は、韓国の人口の40%、フィリッピンの90%、ベトナムの7%、インドネシアの10%、インドの3%、スリランカの7%、シンガポールの19%、香港の18%、ビルマの5%、中国の1千万人近くです。それは、日本の1%の120万人と比較すれば、その力が解ります。ジェット航空機とテレビにより、距離と時間が短縮され、一つの世界が出現したことにより、『世界キリスト教共同体』が形成されました。これが、古いキリスト教世界に代わる、新キリスト教世界の基盤となるのです。

神は、私たちに新しい機会と使命と可能性を与えていられます。神は、全人類の中に世界の歴史を更新する神の国の創造的原動力として、一つの少数者の集団を創り、これを人類歴史の中核に据えられたのです。歴史の中に業をなす神の霊の注ぎを心から待ち望む信仰者に、人間生活を更新し、崩壊した文明を再建する力、聖霊の力を与えたもうのです。

身を神に委ね献げて常に神とともに歩み、神の御業が自分の内に行き交っているために、聖書から聞こえてくる神の生きた御声に聞き、導きのまにまに柔順に従って進む信仰の態度が必要です。心の扉を神に対してすっかり開け放ち、主が内住して専横なまでに自由に働いてくださるように、自分自身を神に全く依託し明け渡して奉仕に励みましょう。この時代において、アシュラムが神の手に握られた聖き器として、世界の救いのために用いられるように熱く祈りましょう。

(日本アシュラム連盟副理事長)



スタンレー
ジョーンズ
コーナー

どうよに祈るか(2)

四、さらに次のように考えなければなりません。祈りは神を私の意志に服従させることではなく、私の意志を神の意志に沿わせ、神の意志が私の中で私を通して働くようにすることです。あなたは小さい舟に乗っていて、鉤竿をさし出して岸に着こうとする時、岸を自分に引き寄せるのか、それともあなたの方を岸に引き寄せるのでしょうか。祈りは宇宙をあなたの意志に従わせ、神をあなたのための宇宙的使い走りとするのではなく、祈りは神の目的に協力して、夢にも出来ると思わなかったことをなしとげさせるのです。

最高の祈りの形はゲッセマネでのイエスの祈り、「しかし、私の願いどおりではなく、御心のままに」―私たちがよく解釈する「御心を耐え忍ぶことができるように」ではなく、「御心がなされるように」―であり、私たちにとって最高のことを実現しようとする、前向きで、贖罪的な意志と協力するのです。

五、もう一つ心に留めるべきことがあります。祈りは、あなたが時折注意を向けるべき臨時の課題ではなく、生きる姿勢です。祈りはあなたの全生活に於て神と協力する意志です。行為というよりは態度です。継続的な事柄で神を拒むなら、時たまの事柄に神がかかわって下さるよう期待できません。

「たこつば(軍用野壕)の中では無神論者はいない」という格言は感心できません。若し、たこつばの中にいる時だけ祈る人々には、祈りはたこつばであれ、他のどんな穴であれ、穴から抜け出る手段に過ぎず、人生の予定表にはかわりないものです。たこつばから抜け出た途端に、祈りは自力に席を譲り、神はご用済みとされます。

六、それで、祈りは第一に、そして根本的に明け渡しです。賀川が、祈りをどう定義するかと尋ねられた時、「明け渡し」と答えたのは正しい事でした。祈りは、あなたの目的、計画、意志を神のみ手に明け渡し、神と共にやりとげることです。然し祈りは弱い消極主義ではありません。祈りは電線がダイナモに、花が太陽に、学生が教育課程に身を委ねるようなものです。ストロークがメキシコ湾流に直結していればメキシコ湾流がそれを通して流れますが、喰い違っていれば流れません。あなたが一人の人として自分を神に明け渡すなら、私は敢えていいいますが、神があ

なたに明け渡され、彼の力はあなたの意のままになります。あなたは全能者の目的と共に働き、全能者の目的があなたと共に働くのです。

七、祈りは第二に主張です。あなたが神の意志に明け渡した後では、その意志の範囲内で、あなたの意志を主張できます。ハックスレーがキングスレイに書き送りました。「科学は、神の意志への全き明け渡しというキリスト教の概念を最も明確な言い方で教えているようです。科学は言います。事実の前に子供の様に座りなさい。すべての固定概念を捨て、事実が導くところ、どこへでも導かれて行くつもりにならなさい。でなければ何も知ることはないでしょう。それが科学を始める第一の態度で、事実への明け渡しです。第二の態度は、大胆に主張し、これらの事実に通達したと仮定することです。二つの態度は明け渡しと主張を含んでいます。この二つは共になければなりません。明け渡しだけなら弱い、主張だけでも弱い。然しあなたが明け渡しをしてから主張するなら、あなたは真に強い。あなたは神の意志に明け渡すことにより、確信のある創造的な人になって行きます。あなたは神と協力するという冒険を始めるのです。祈りはまさに神との協力であります。

◎祈るべき時と所
祈りの背景となることを申し述べた

ので、祈りの生活を効果あるものとする方法の積極的提案を始めてもよいでしょう。

一、あなたがその中であって祈りを学ぼうとしている周囲の環境・事情から始めましょう。環境は出来るだけ都合のよいものであるべきです。どの家庭にも聖なる場所―多分、幕で仕切られた場所―があるべきで、そこであなたは神との会合をします。その小さい聖所には、祈りの気分を盛り上げるのに役立つような象徴物があるべきでしょう。もし、そのような聖所が整わないなら、イエスが「隠れたところ」と言われたような、誰にも妨げられない場所に入って行きなさい。

アシュラム生活の最良の友
アパ・ルーム
 海老沢 宣道 編集
 (年6回刊行の日々の糧)
 国際的、超教派的、霊的な読物
 価250円、〒90円、年2,040円

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11
 振替口座 (東京) 1-193834 アパ・ルーム
 電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来43年続行中



***第二十七回関西アシユラム報告**
 九十三年十月十日、十一日、関西学院千刈キャンプ場で開催。助言者：土山牧羔、川谷威郎、金 元治、後宮俊夫の諸師。参加者・十八教会より四十二名男性二十五名、女性十七名、内教職十三名。充満の時には参加者全員が次々に溢れる恵みを分かち合い、時間が足りない有様であった。天候も祝され感謝。
 尚、九十四年も同じ会場で十月九日、十日に開催の予定。(報告者・土河 治)
 (この記事は前号に掲載すべきものを編集者の手違いで遅れました。)

アシユラムの五大原則
 (一) キリストへの明渡し
 (二) 御言への静聴と立証
 (三) 聖霊の啓導と充満
 (四) 教会への奉仕と伝道
 (五) 神の国の体験と献身

個人消息

○中島 彰師 関西地区委員、十一月一日、日本福音振興会から福音功労賞を贈られた。
 ○スウェーデンの兄弟らの努力によりロシアで数箇所のアシユラムが開かれるに至った。

***第十五回アシユラム連盟理事会開催**

日時 六月六日(月)午後四時半〜七日(火)正午
 場所 箱根・山崎製パン山荘
 議題 (反省の時)(I)連盟役員会報告 (II)連盟九十四年会計報告 (III)同出版会計報告 (IV)各地区活動報告その他。司会・大石副理事長。
 (展望の時)七日、九時〜十一時。湖江副理事長。
 (註) 連盟理事及び地区長 (又は代理者)には交通費及び宿泊費を全額支給。

◆第三回アシユラム・セミナー開催

日時 九十四年六月七日(火)午後二時

時半〜八日(水)正午。
 場所 山崎製パン山荘(箱根・桃源台行バス、箱根カントリー前で下車。徒歩五分)
 開会礼拝 海老澤宣道理事長。セミナー(読後感発表(1)山上のキリスト)：発表者・湖江淳一兄。(2)凡ゆる道のキリスト)：発表者・横山義孝兄。
 参加費 六千円(宿泊費と三食、その他。奮ってご参加下さい。旅費は自弁。
 申込先 連盟事務所・大石嗣郎。

●第九回国際クリスチャン・アシユラム参加のすすめ
 *一九九四年七月六日〜十日、スウェーデン・エンチェピング市に於て。
 *旅程 往路 成田発、コペンハーゲン観光(泊)。エンチェピング着。
 *帰路 成田発、ストックホルム観光(泊)。コペンハーゲン着。
 *費用 人数により変動(三千万円位か)申し込み なるべく早く、連盟・大石嗣郎へ電話のこと。☎〇三三三七二一〜五七五八。
 ※連盟・会計報告(3/29)

賛助金 1/3 篠塚智子 七、五〇〇円
 " 1/3 石井 勇 一〇、〇〇〇円
 " 1/3 湖江淳一 一〇、〇〇〇円
 " 1/3 城北アシユラム 三〇、〇〇〇円

賛助金 3/23 飯島庸江 二〇、〇〇〇円
 " 3/23 大石嗣郎 一〇、〇〇〇円
 計 八七、五〇〇円

▼主の復活の証人として(使徒の働き)12章のメッセージ) 中島 彰 (関西アシユラム委員、神戸垂水教会名誉牧師)著。一七〇頁、定価千五百円。いのちのこば社発行。
 ▼最新アメリカさんび歌曲集―青年会集会に好適― 呉速臨編(元江古田教会奏楽者)。海老澤宣道校閲。68曲、一二〇頁、定価千二百円。発売元・キリスト新聞社(発行所・SLW出版社)
 ◆譲られたし
 S・ジョーンズ「神の怒り」海老澤訳。同 「人生苦とキリスト」金井訳・新教出版社。
 ※本代と送料をお支払いします。連盟・大石

新刊 聖ヨハネによる福音書
― そのインド人への証し ―
 A・ダヤ・ブラカシュ・タイタス著
 海老沢宣道・飯島庸江 共訳
 スタンレー・ジョーンズ師はインド人にはインド人の如き心を以て、イエスは宇宙的な主であると説いた。その志を継いでイエスこそインド東洋思想の完成者であると著者はこのヨハネによる福音書の解説を以て力説している。東洋人必読の書。
 1992年1月20日連盟発行 定価1,200円

◆第二十五回城北アシュラム報告

一九九四年二月十一日、中野区更生教会に於て、十二教会より九十二名参加して開催された。主題は「キリストの形なるまで」(ガラテヤ四・十九)であった。開心の時、有馬歳弘師はマタイ七の24、27により傍観者でなく、伝道に積極的に参加するよう促された。多くの方がニードを開陳され、二回もたれた「祈りの細胞」の中には十名を超える分団もあったが、上りのみ助けにより、幸いな祈りの交わりをもった。

一同、八名の初参加の方と共に食卓につき、更生教会のグレースの讃美を聞きながら主にある楽しい話し合いをする事ができた。

静聴の時には細谷武英師の導きでガラテヤ一・二章を黙読し、十一名の兄姉が示されたみ言葉を証しされた。

福音の時には島 隆三師が主題聖句に基づき、我々が十字架の愛と重さと真の尊さを霊的に体験するとき、福音を世の人々に伝える者とされると教えられた。充滿の時(島津吉成師)はアシュラムの歌の讃美のあと、多数の方々から、出席して与えられた御言葉への応答の証しが披露され、祝福のうちにも再献身の誓いを新たに、海老澤宣道師の祝福を受けて喜びをもって散会した。

(報告者・三井賢太郎)



▲城北アシュラム 更生教会聖歌隊の皆さん

☒アシュラム友の便り

◆太宰府坂本 阿部 納

聖名を崇めます。私もお蔭様で主の御憐れみにより健康で御用をさせて頂いております。アシュラムで皆様に祈って頂いた二日市教会が昨年十二月に完成し、一月二十三日に献堂式を三百名以上の方々に祝福して頂き、生きて働き給う主の御業のすばらしさを見て頂きました。二人から始めた小さい群ですが、アシュラムで導かれた祈りに信頼して励みました。主が先立って建てられた会堂は実にすばらしいもので、ただただ感涙にむせぶばかりです。(どうぞこれからもお導き下さいませ。)

◇垂穂キリスト教会 清野隆二
祈りほど難しいものはない。聖書を讀むよりも、体を動かす奉仕よりも難しい。私の信仰生活において、今まで大きな勘違いをしていたことに気付かされていきます。それは、信仰生活の中の祈りの位置は、赦していたく、病気を癒してもらって、聖霊を注いでいたく、などの、恵みを受けるための「手段」と考えていたことです。

しかし、聖書全体を見ていくと逆のようです。主イエスがこの世に来られたのは、人を神の子とするためと、父なる神と私たちを交わらせるためでした。父との交わりこそ、「祈り」そのものです。従って、祈りの全ては「アバ父よ」で始まり終わるのです。

むしろ、様々の恵み(赦し、復活の命、聖霊の注ぎ、癒し、平安...)は、神様と私たちを交わらせるための手段であり、「祈りこそ信仰生活の目的」なのです。この重要さに気付いた時から、毎朝アシュラムを持てるようになり、私の祈りの生活が変わりました。

「主の祈り」の後に、パンを借りる人の話が入っています(ルカ)。祈りこそ、失望せずに祈れるようにして下さい。祈り続けなくてはならない課題です。御心に適う祈りには、聖霊の助けが与えられ必ず応えられます。失望せずに共に祈り続けたいものです。

◆関東アシュラムのご案内

〔日時〕九月十三日(火)〜十五日(休)
〔会場〕奥多摩・福音の家
〔主題〕「イエスは主なり」
〔助言者〕金徳成師(在日大韓大阪教会名誉牧師・関西アシュラム委員)
〔会費〕申込金三〇〇円 参加費一五〇〇円
〔申込先〕東京都目黒区中央町1-21-10 碑文谷教会・大石嗣郎
大いに参加を期待しています。

◎お便りをどうぞ!

〒321-12 今市市吉沢五七九-17

会報委員・白川 鄭

アシュラムの原則と実際

—第3版—

海老沢 宣道 著
新書版 52頁 価300円 790円

発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟
申込先 東京都目黒区中央町1-21-10 大石 嗣郎
振替口座 (東京) 0-4558番

D.P・タイトス
御国を来らせ給え
訳者 植村 俊雄
(価300円 790円)

インド途上のキリスト
1986年10月改定版
著者 E・S・ジョーンズ
新訳者 瀧江 淳一
(特価1,500円と送料310円)